

## 週報

国際ロータリーテーマ

世界への  
プレゼントに  
なろう

世界へのプレゼントになろう



Vol.49 第2400回例会

2016.4.28

今年度会長テーマ

ロータリーでハッピーライフ!

■司会：山本例会運営委員長

## ■点鐘・会長報告

戸澤会長

4月から電力が自由化。新電力会社の登録は約800社。4月15日に日本ロジック協同組合が破綻。今週の帝国タイムスでその約8割が撤退かの記事。私の自宅は、4年前の新築時に小町、相羽会員の薦めで太陽光のオール電化に。夫婦2人で電気代1万5千円位。売っているのは1万から1万2千円。設備費230万円。都と市から70万円の補助。15年位で焼却か。周波数は関東と関西では50ヘルツと60ヘルツと異なる。



新幹線の境は? 東海道本線は直流で電化されているので周波数は関係ありません。JRの在来線は電源の周波数の境界付近は全て直流電化か非電化のため、異なる周波数の交流が突合せになっているところはありません。ちなみに東海道新幹線は全線60Hzが供給されています。(編者調べ)

■合唱:

ロータリーソング  
「それでこそロータリー」◆ソングリーダー:  
野澤厚子会員■お客様紹介:  
野村パスト会長

## ■幹事報告

飯田幹事

- 熊本地震災害対策支援金のお願い。金額任意。クラブ→地区ガバナー事務所→2720地区『熊本県・大分県』『熊本地震総合支援室』へ。使用後に使途内訳報告予定。
- 青少年交換委員会:来日学生帰国前報告会、来日学生・派遣予定学生合同歓送会。6月19日(日)13:30ホテルメトロポリタン。
- RI日本事務局:5月のレート 1ドル=110円
- 多摩分区:次年度会長幹事の会。6月2日17:00東京福生RC
- 久留米RCとの合同例会:5月24日(火)18:30点鐘『弥左衛門』バス発車→東村山駅西口東村山駅東口発18:00
- 日体桜華高校:学校長大石功造氏退任。小巻明氏就任

## ■出席報告

岩原会員

在籍会員数29名 出席率算定会員25名 欠席者7名  
出席率:73.08% 前々回修正後:86.21%

## ■ニコニコBOX

石山会員

■皆出席:岩原会員(1回目)

- ◆戸澤会長・飯田幹事:空閑様、星野様、本日の卓話、よろしくお願い致します。
- ◆戸澤会長:飯田さん、黒のベンツ、おめでとう。今日は切れの良い2400回例会です。
- ◆飯田幹事:本日の2400回おめでとう例会日に私の新車がきました。

●合計18000円 ●累計116万6388円

■例会日/毎週木曜日 12:30~13:30

■例会場/八坂神社 社務所

〒189-0013 東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会/北久保 隆一

■事務所/〒189-0013

東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101  
TEL 042-393-7500 FAX 042-395-1166

## ■委員長報告

### ■職業奉仕委員会(野村会員)：

5月16日(月)15:00～『日本型経営の今日的課題を考える』セミナー開催。ロイヤルパークホテル。ご参加ください。

### ■社会奉仕委員会(石山会員)：

『希望の風奨学金』、今回の寄付は、きょうで最終に。累計3万円を超えました。ご協力ありがとうございました。

### ■国際奉仕委員会(山本会員)：

国際大会『ソウル大会』前の5月12日(木)に多摩信の森田会員がウォンを持参、換金してくれる。20万ウォンで21000円～22000円。

### ■『歩こう会』小町会長：

◆『第10回歩こう会』4月30日(土)9:00武蔵大和駅～(サイクリング通)～八坂駅～(野火止用水)～加藤商事(エコ工場の視察の場所確認)～梅岩寺～(八国山緑地)～(『一翠』にて昼食後解散)。

◆『IM』の報告書配布、決算終わる。理事会で報告承認して頂く。

### ■野澤秀夫会員：

田中会員、大仁田会員が熊本のご出身。熊本の地震で被災された。『ご心配をかけて申し訳ありません』と大仁田会員から伝言有り。

### ■金子哲男会長エレクト：

4月22日の『現・次年度委員長引き継ぎ炉辺会合』、4月25日、目時さんの事務所での『50周年関連会議』の結果、①『歩こう会の補助金プロジェクト』を立ち上げて50周年の記念事業として実施する。

②50周年記念式典(来年2月23日)の講演有無の議論あったが、様々なことを判断すると式典の中で講師を招聘してやらなくてもいいのではないかと判断しました。会員の皆様、ご協力をよろしくお願い致します。



## ■卓話『母子の健康月間に因んで』

### ■卓話者紹介：村田会員

### ■卓話者：

東村山市役所  
健康福祉健康増進課課長  
空閑浩一(クガ コウイチ)様



- ◆『健康ひがしむらやま21』(冊子配布)。国の『健康日本21』や『新健康フロンティア戦略』、都の『東京都健康推進プラン21』と整合を図り策定したもの。市における健康づくりの方向性を定め、改革的に推進するための基本的な指針。
- ◆『壮年期の死亡の減少、健康寿命の延伸、生活の質的向上の実現を目的に。疾病の発病を未然に防ぐ対策。理念は、『みんなが元気でいきいきと自分なりの健康や幸せを実感して心豊かに暮らせる』こと。大目標は『栄養・食生活・バランスのよい食事をおいしく食べられる』こと。
- ◆『身体活動・運動・運動を習慣にする』
- ◆『休養:こころの健康:適度に休養をとり、上手にストレスを解消する』
- ◆『たばこ・アルコール:たばこによる害を減らす適正な飲酒を心かける』
- ◆『歯とお口の健康:歯と口径の健康にちゆいて関心を持つ』
- ◆『高血圧・循環器対策:生活習慣病を早期に発見し、早期に改善する』。
- ◆『がん予防対策:がんによる死亡を減少させる』。東村山市では、がんの死亡数は、第2位の心疾患の約2倍、3位の脳血管疾病の約3倍。今後も増加か。

### ■卓話者：東村山市役所子ども家庭部 子ども総務課課長 星野 邦治 様

- ◆『東村山市子ども・子育て支援事業計画』(資料配布)平成27年4月から。  
目的:質の高い幼児期の教育・保育の総合的な提供。保育の量的拡大・確保、教育・保育の質的改善。地域の子ども・子育て支援の充実。  
『地域と共に すべての子どもと大人がいっしょに育つまち』  
基本目標:  
①安心して子どもを産み育てられるまちにします。  
②幼稚園・保育所・認定こども園などの質を高め、必要な人が利用できるようにします。  
③地域まるごと子育て支援をすすめます。
- ◆『養育支援訪問事業及び要保護児童対策地域協議会その他の者による要保護児童に対する支援に資する事業』ファミリー・サポートセンターによる一時預かり。子育ての援助を受けたい市民(以来会員)と子育ての援助を行いたい市民(提供会員)が登録し、子育ての相互援助活動を行う事業です。
- ◆『地域子育て支援拠点事業』乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育て親子の交流の促進、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う事業です。

### ■例会後の食事会

『季節茶や 味里』 20:00～21:30  
参加者:12名

### ■閉会点鐘：戸澤会長